

部活動アンケート

みんなの声！声！声！



発行所
青森県教職員組合
青森市橋本一丁目2-25
TEL 734-7279
FAX 777-1440

2023. 8. 30
1926号



青森県教組は、かねてから県教委に対して「部活動について話し合いをもつこと」を要求してきました。しかし、県教委は「定例の専門部や課長交渉で十分」と、特別な話し合いを持つことを拒み「文書なら受け付ける」と回答してきました。そこで、県教組では、県内の全中学校を対象にアンケートを実施し、みなさんから寄せられた声を届けることにしました。343名の方から回答をいただき、記述欄にはたくさんの意見・要望が書かれていました。新聞で全員の声を紹介させていただきます。ご協力ありがとうございました。(順不同になります。ご了承下さい。)

生徒も教員も、少なくとも勤務時間外(平日16時半以降、週末)の部活動は任意に早くしてほしい。(30代・教諭)

顧問全員が専門外は避けてほしい。(30代・教諭)

力が入っている部活と、入っていない部活動の活動内容に差があること。力が抜くことができるかも。副顧問は気軽に休むことができるかも。副顧問が、主担当は常に先頭を走る必要があります。しかし、校内での立場は平等です。力がある指導者は、何年間も、または何十年間もこれを繰り返しています。(50代・教諭)

力が入っている部活と、入っていない部活動の活動内容に差があること。力が抜くことができるかも。副顧問は気軽に休むことができるかも。副顧問が、主担当は常に先頭を走る必要があります。しかし、校内での立場は平等です。力がある指導者は、何年間も、または何十年間もこれを繰り返しています。(50代・教諭)

平日の手当。(40代・教諭)

大会引率等の休日出勤の廃止。(20代・教諭)

一刻も早く、地域の指導者へ移行してほしいです。(50代・教諭)

時間が長い上に、土日も拘束されるので自分の時間が取れない。また、土日に授業の準備や事務仕事を進めたいが、部活があると結局のところ午前がつぶれるので仕事が進まない。(20代・教諭)

そもそも部活動顧問を校長が命令することは勤務時間内、勤務時間外を問わずできず、現在の学校の状態はグリーゾーンである。(あくまで校長のお願いであり、教員の善意によって成り立っている)ことを周知し、教員の労働に対する権利意識を向上させなければならぬ。「若い男の先生だから」今までがそうだったから」という安直な理由で負担の大きい部活動の顧問をあてがうなどの非合理的な人事を変えていかなければならない。

教員の働き方が転換期に差し掛かっていることを重く受け止めなければ、学校現場はより一層社会から取り残されていってしまう。本来最も力を入れるべき授業や特別活動、生徒指導等の業務をないがしろにせざるを得ない状況を今すぐに改善すべきだ。

また、2時間の活動時間の前後30分を準備、片付けの時間と設定し、実態は計3時間近く練習を行う学校もある。ガイドラインを守っているのかチェックする必要がある。他にも体力向上のための学校としての取り組みという名目で、勤務時間前からグラウンドを走らせたり、ボールを使った活動をし、それ自体が良いが、実態としては各部活動の朝練習を行っている学校もある。そのような勝利至上主義のような部活動のあり方は教育的とはいえないのではないだろうか。先のことを見据え、大きく動くべきタイミングだと思う。(30代・教諭)

放課後の業務は部活動が最優先になるのがおかしい。顧問がつけないうとき(見れない時間帯)に事故があれば大変。休日の大会の引率が大変。中体連という団体そのものの在り方が問題。部活動の手当が少ない。(40代・教諭)

社会体育への移行。(50代・教諭)

専門性の高い競技を担当できる職員の適正配置をお願いしたい。(50代・校長)

地域の指導員に、早く移行してほしい。部活の時間が勤務を超えているのに、見なければならぬのが大変だと感じる。地域移行の話が出ているなら進めていただきたい。教員でもやりたいと思う人がいるなら、指導を頼めばいいと思うが、全員が指導したいと思っていないように感じない。(20代・教諭)

顧問を担当するかは、任意として希望を取ってから割り当てしてほしい。(40代・教諭)

部活道の指導は経験者か市や地域の方をお願いしたいです。(50代・教諭)

大会が月1回〜2回あります。土日が両日つぶれる事もあります。代休が欲しいです。(50代・教諭)

希望の部活動につけないこと、土日の部活動が負担に感じます。土日は完全に休日になることを希望します。(20代・教諭)

希望の部活動につけないこと、土日の部活動が負担に感じます。土日は完全に休日になることを希望します。(20代・教諭)



顧問を必ずやらなければならない制度が困る。子育てや介護など、教師にも家族がいる。年度ごとに顧問をやるかやらないかを選択できるようにしてほしい。
(40代・教諭)

年に数回ある日曜日の練習会に、一日取られるのはつらい。
(50代・教諭)

地域移行をどのように進めていくか。
(40代・教諭)

活動形態が中途半端なので、やるなら早く地域移行が進んでほしい。
(50代・教諭)

ハイシーズンなどの期間の設定を学校毎ではなく、県で共通にすればいいと思う。
(30代・教諭)

勤務時間内になればなあと思います。
(30代・教諭)

部活動顧問をしない選択肢がほしい。
(40代・教諭)

法律(学習指導要領)にて、課外活動と明記されている事の共通認識。
(20代・教諭)

一日も早く部活動が教員の業務外になつてほしい。
(50代・教諭)

平日も休日也希望する教員が担当しなくてもいいようにしてほしい。
(40代・教諭)

①生徒・教師とも、全員加入・全員顧問ではなく希望制にしてほしい。
②顧問を持たせるなら、複数顧問制にしてほしい。

③地域移行に関しての動きが全く見られない。地域や市町村間での差が大きいに感じる。県教委が働き方改革とともに、もっとユニシアティブをもって地域移行や学校との切り離しを進めていただきたい。
(40代・教諭)

顧問は原則として希望制にする。顧問がいない部活動は、生徒との交渉で合意が得られた教員が顧問を引き受ける。
(40代・教諭)

部活が業務を忙しくさせています。
(40代・教諭)

中体連に関して、クラブチームなど入ってくるのであれば、運営を教職員で実施する方法を見直してほしい。救護に使用する物品に関しても、救護の学校のものを使用しており、クラブチームも含むのであれば、救護物品を中体連単位で準備をお願いしたい。放課後の勤務時間外に部活動でのケガの対応で、勤務時間が延長になってしまうことに関して、その部活動で対処できるようにしてほしい。
(30代・養護教諭)



全国的に見ても地域におろしていくと言う考え方ですので、青森県も地域と乖離しないように、スピード感をもって進めて欲しいと願います。
(50代・教頭)

大会参加が多い。(大会があると土日連続の勤務が多くなるし、大会を理由に土日の練習試合や練習日が増える。)
(30代・教諭)

早く学校管轄じゃなくなれば良いなど切に願います。他の仕事に手がまわっていません……
(20代・講師)

顧問の人手不足。大会があれば、家庭の都合があつても引率しなければならぬ。
(40代・教諭)

地域以降は大変助かるが、やはり生徒指導面での部活動の役割はとても大きいと感じているので、やりたい先生にはやつてもらってもいいのではないだろうか。
(20代・教諭)

部活動指導員が欲しい。休日の部活時間の改善(部活時間など)
(30代・講師)

一部の教師に負担になることなく、平等に部活指導ができればと思います。
(40代・教諭)

地域移行における地域の受け皿の整備を早急に。
(30代・教諭)

複数顧問であっても、部活動に来なければ負担は変わらない。
(40代・教諭)

部活動、中体連、スポーツクラブなどあり方。例えば、部活動と中体連を完全に学校から切り離すなど。
(40代・教諭)

勤務時間外の活動なので、負担を少なくしてほしいです。
(20代・講師)

未経験の部活動の顧問(野球、野球以外もあるかもしれませんが)、審判やジャッジをするような場合はなくなつてほしい。延長は必要だが、生徒より保護者の意向の方が強い気がする。競技によつては、練習時間は大切だとは思いますが、生徒の自主性を育てるのであれば短い時間にしたほうが良いのではないと思う。
(30代・講師)

専門的なコーチから技術を習う機会を増やすことと、勤務時間外に指導に当たることがとても苦痛です。早急にクラブ活動へ移行して欲しい。
(20代・教諭)

地域に移行して欲しい。学校は関わりたくない。
(30代・教諭)

大会の数を減らす。運営を外部に委託する。
(30代・教諭)

顧問の配属は専門性のある教員(もしくは外部)に委ねるべきだと思います。
(30代・講師)

土日の練習を地域に移行して欲しい。
(20代・教諭)

大会が多く、十分な休みが確保されない時がある。
(40代・教諭)

今年度からサッカー部だが、あすらろリーグが開催される関係で休みをしっかりと取れない。
(30代・教諭)

時間は際限なく行われている現状がある。教員の個人の事情があっても言い出せない雰囲気がある。(やる気がない教員、やりたくない理由付けど、個人の事を話せば噂話として広まる：等。)結局、強制力のあるルールがないと守られない現状がある。
(40代・教諭)

サービスクラスが増えるので、顧問をやるかやらないかを選択できるようにしてほしい。
(30代・教諭)

いろんな面で辛いです：休日返上時間・残業への影響・保護者の心無い言葉：部活動ならではの教育的効果があるのは分かりますが、あまりにも自分や家族が犠牲になりすぎているような気がします。できるだけ早く地域移行をお願いできないでしょうか：何とかよろしくお願いします。
(20代・講師)

部活指導は教職員ではなく、完全に民間に委託するシステムにしてほしい。
(50代・教諭)

放課後の活動時間短縮 土日の大会宿泊を伴う大会引率。(50代・教諭)



中学校から切り離して下さい。放課後が忙しすぎます。部活が終わってからの仕事をしても7時までには終わらせない。家に帰って、家事(食事の支度、洗濯をし終わるのが9時過ぎ。お風呂に入って授業準備を始め、10時半ぐらいまで仕事。休日は夕方5時まで働いても仕事が終わらないというひどい状況です。何とかして下さい。
(40代・教諭)

1人顧問は厳しいです。副顧問が複数の部活を掛け持ちでもいいのでつけてもらえれば助かります↓今年度は解消されましたが。
(50代・教諭)

2人顧問にしてほしい。
(50代・教諭)

勤務時間外や休日に部活をやりたくない教員の数を把握し、強制ボランティアをしなくていいような体制をすぐに整えていただきたい。公務員は奴隷のように制限時間なしで働くことが当たり前。前の時代を終わらせましょう。
(30代・教諭)

地域移行は、時間がかかっても根気強く諦めずに進めていただきたい。
(40代・教諭)

(40代・教諭)

部活動の大会などで休日がなくなっても、しっかりと振替を取ることができなかった。部活動の大会が通信表業務の締切と重なっていたが、学校に訴えても何の配慮もなかった。顧問が複数人おり、毎日全員が指導する必要は感じられないが、全員揃っていないければいけないような圧力を感じ、なかなか休むことができなかった。以上のことから、希望していないにも関わらず、部活動を担当する場合は、振替をきちんと取得できるように学校行事のスケジュールを立てたり、通信表作成において締切や作成時間に配慮をしたりしてほしい。また、部活動に多大な時間を割かなくてもよいように、地域から指導者を募るなど担当者への負担軽減を行ってほしい。
(20代・教諭)

部活動がある間は部活動手当をしっかりとつけてほしい。
(30代・講師)

学校の時間が終わった16時半以降は、部活動は学校ではなく、地域のクラブチームに完全に任せてほしい。
(50代・教諭)

早く地域に委託してほしい。仕事の時間を確保したい。
(30代・講師)

先生方は多忙で疲弊している。免許外の教科も教えていっばいっばいである。コーチや保護者のいいなりになって土日も休めていない人もいる。新採用を増やして、若い人に職についてもらいたい。
(50代・教諭)

(50代・教諭)

平日の部活の手当てをしっかりとつける。
(50代・教諭)

休日の活動時間が3時間以上でなければ、手当が出ないのを改善してほしい。1時間でも、2時間でも、いくらなど柔軟な対応をしていただければと思う。
(20代・教諭)

活動指針がしっかりと守られるようにしてほしい。
(20代・教諭)

ほぼ毎日3時間部活をしています。2時間にしてしまうと動いているのですが、周りの先生やコーチの意見があり3時間になってしまいます。
(20代・講師)

必ず顧問を担当させられるが、専門的な知識がないことが多いので、それを学ぶ機会がほしい。また、担当になってからも部活動につかない女性教員が多く、自分も同じ女性だが、専門でもない部活動を1人で担当させられ、不公平だと感じる。
(40代・教諭)

部活動に毎日行っている教師と担当が付いていても全く行っていない教師がいる。外部講師を雇うならば、主顧問で取り組んでいる教師に賃金を払い、取り組んでもらえばいいと思う。
(50代・教諭)

(50代・教諭)



部活動が、教員の長時間労働につながっています。部活動の地域移行の流れにとても期待しています。

(50代・養護教諭)

やり過ぎも良くないが、働き方改革の槍玉にあげて無くそうとするのも違う気がする。子どもたちのためと職員のためのバランスが難しいと考えている。

(30代・養護教諭)

土日の勤務と大会引率の負担を改善してほしい

(50代・教諭)

労働時間の関係から、部活指導者の地域移行を早く進めるべきだと思ってしまう。しかし、部活動を指導したい先生もいるためその妥協点を決める必要がある。

(20代・事務職員)

外部指導員の推進。

(20代・教諭)

手当てをきちんとつける。

(30代・教諭)

①平日の活動時間の短縮・複数顧問がいる際には負担が主担当者に偏りすぎないように。
②運動部も早急に地域クラブ化してほしい。

(40代・教諭)

教員の勤務は16時半までです。部活動拒否したいです。

(20代・教諭)

とにかく早く地域移行してほしい。

(30代・教諭)

地域移行(又は専門的な方の指導)を早期に進めることを強く望みます。学校ごとの判断や校長判断で何も進んでいません。教員は本来主とする授業準備に力を注げる。家庭の時間をもち、子育てをしつかりたい。生徒たちも、専門的な方に教わったり、様々な大人と関わったりした方が良い。部活動が未だに半強制的であるので、やるかやらないかは選択制でよい。

(40代・教諭)

部活動は廃止して、地域のクラブチームの活動を推進してほしい。

(50代・教諭)

現在、クラブチームの指導者による専門的な指導が行われていて、毎日の部活動指導の負担はかなり減った。ただ、周囲の教員の様子を見ると、部活動指導に平日、土日関係なく貴重な時間が使われており、不憫でならない。部活動は、結果が明白で、場合によっては進路にも大きく関わることもあり、保護者の過剰な期待や行き過ぎた熱意、野望が渦巻いているのも事実。その期待に応えようと真面目な教員は、部活動指導に日々貴重な時間を使い、疲弊している。学生時代に経験ある種目ならいざ知らず、全く専門外の種目でも指導しなければならぬのは、業務的にも精神的にも強い負担を強いられる。部活動のような業務のようで、業務ではない。仕事を教員が担わなくても良い日があっても早く来ることを願う。

(40代・教諭)

地域に完全移行すべきだと思う。
早くスポ少化してほしい。

(40代・講師)

完全な地域移行。

(20代・教諭)

早めに地域移行完全実施を実現してほしい。採用試験を控えた講師の先生方の部活動負担軽減も。

(40代・教諭)

地域移行が進むにつれて、地域格差も出てくると思われる。その点の改善はどうなるのか。

(30代・養護教諭)



部活動指導員の手当の予算をしっかりと確保した上、部活動指導員が1人でも部活動を実施できる体制を今すぐにも作ってほしい。部活動指導員が設定されているのに顧問がでなければいけない環境を変えなければいけない。大会運営等も教員がしなければいけないのはどうかと思う。

(20代・教諭)

学校現場から早く切り離してほしい。帰りの会が終わるとすぐに部活に行かなければならず、仕事に取りかかれるのは18:30以降。残った仕事は家に持ち帰る。家族と過ごす時間がほしい。

(30代・教諭)

顧問同士で担当曜日を決めて負担を軽減したり、土日大会だったら次の月曜は必ず休みにになると嬉しいです。

(20代・教諭)

活動時間の短縮。部活動数の削減。(廃部を検討してほしい)

(50代・教諭)

大会等で1ヶ月休みがなかったときは、心身ともに衰弱しました。競技によって差はあるとは思いますが、体を壊してまで顧問制を守らなければいけないのかと日頃思っています。改善の余地があれば改善してほしいです。

(20代・教諭)

部活動の顧問は強制しないでほしい。それでなくても自分の仕事をやる時間が足りない状態である。

(40代・教諭)

学習指導のための時間の確保が勤務時間内に終われないので、部活動の指導は正直に言えばなくしてほしいです。子供がまだ幼く、お迎えの時間もあり、部活動もあつてと、家に持ち帰る仕事があつて休めないのが苦しいです。

(40代・教諭)

大人の都合で、子どもたちが振り回されないような部活動になるように、いいアイデアが出てくることを望みます。

(50代・教頭)

きちんと役割分担された地域移行をしつかりして欲しい。(50代・教諭)

平日も含めて地域移行して欲しい。指導できない部活動を担当することの負担が大きい。(30代・教諭)

平日の勤務についても手当を出すべきだと考えます。(40代・教諭)

教職員が拘束される時間が長い。家庭があるのに運動部の副顧問になり帰宅時間が遅くなり教材研究も疎かになっている。家庭も仕事も両立できなくなる。早急に外部指導者を雇用していただきたい。(20代・講師)

一日も早く地域クラブへ移行してほしい。(40代・教諭)

勤務時間を過ぎてからも当たり前に勤務している勤務形態がそもそもおかしいと思います。給特法を廃止して毎日の2時間の残業手当を支給してほしいです。息子との触れ合いの時間があります。なぜ日本の教員はこんなに何でも屋さんなんでしょう。これだから教員志望者は激減するのです。定時で帰らせて下さいと言いたいです。本当に困っています。(40代・講師)

部活動を出来るだけ近隣校で拠点化し、専門の指導を受けられるようにしてほしい。(40代・教諭)

顧問になれば、休日の大会引率だけでなく、大会参加に関わる事務仕事で通常の業務が圧迫される。校務分掌の一つとして有無を言わず顧問につけることを変えなければ、根本的解決にはならない。(50代・教諭)

特別活動の評価を部活動で行う必要性を感じられない。指導要領も曖昧なため、その他の活動でも評価できると思われる。また、学校の特色として部活動が盛んなところもあるため、部活動を存続させるのであれば指導したい教師を募って依頼すべき。(30代・講師)

個人的には部活動は子ども達にとって大切な活動だと思うので、指導に対する対価をちゃんと出すべきだと思う。練習試合に行っても交通費も自腹などもおかしいと思う。(40代・教諭)

県の部活動指針を守った上で活動を進めてほしい。勝利優先で指針を守らずに活動している部活動も見られる。(40代・教諭)

顧問を複数にしてほしかった。(50代・教諭)

専門外の部活動を持つことがあったので、どのように指導すれば良いかわからなかった。できれば、指導者講習などがあると助かる。(20代・講師)

勤務校は顧問が1人の部が多いので、2人にしてほしい。(30代・教諭)



子育てとの両立がとてもしつづ、家庭を犠牲にして日々、土、日などやりくりしています。文化部が増え続ける中、全員加入に限界を感じる。助けてほしい。(30代・教諭)

平日も18:30まで、休日も活動があり教材準備等その他の仕事を部活後にやるため、家庭生活が犠牲になっている。学校の活動から切り離してほしい。(50代・教諭)

生徒のためとはいえ、自分の休養を削って活動するのは、少しならいいが、多いと辛い。今後のクラブチーム移行に大きく期待しています。(40代・教諭)

自身の専門外のスポーツの顧問であったとき、審判などのライセンスを取得しなければいけない場合、申請料の負担の配慮を明確にしてほしい。(30代・教諭)

できれば、養教は部活から外していただければと思っています。顧問に名前があると保健室経営に専念できない場面が多々あり、どっちつかずで生徒にも申し訳ないと思っています。(50代・養護教諭)

教員が指導しなくてもよいようにしてほしい。(30代・教諭)

今は過渡期のため、参加する(できる)大会についての取り決めや確認事項、保護者への説明など余計な業務が増えて、以前より大変そうです。早く終息するとよいなあと思います。クラブチームで活動する生徒が増えると、県大会以上の大会に、学校として出るのは難しいのでは。中体連の位置づけや教育的意義は、どうなるのだろうかと思っています。クラブチームに参加できるかどうか、保護者の負担もあり格差が生まれるかもしれません。一方で学校の部活動が学校事情や顧問の先生次第なのに、全員参加しなければならないというのは理不尽とも言えます。勝利至上主義にならずにバランスのとれた部活動になるとよいと思います。とりとめもない感想ですすみません。(50代・養護教諭)

ハイシーズンの定義が曖昧で、学校によつては土日休みなしの部活もある。学校間で差があるのは保護者のクレームにもつながり、顧問としては苦しい。ハイシーズンの廃止、または明確な規定のもとにルールを遵守する体制を構築してほしい。(40代・教諭)

部活動の地域移行について、体制が整えられているとは思えないと思います。このままでは、負担は変わらないと思います。(50代・養護教諭)

希望性にしてほしい。(40代・教諭)

現状でよいと思います。(50代・教諭)

部活は業務ではないが、ほぼ毎日19時まで行なっており、残業せざるを得ません。部活はやりつつ、残業時間を減らせと言われるのは矛盾していると常口頃から感じています。コロナ禍の収束に伴い、活動時間、遠征その他練習試合等もコロナ前に全て戻す方針が学校で罷り通っているのが現状です。もはや学校運営において、いち早く部活を切り離すか、教員は学校業務よりも部活を優先するということを決めるか、を選択する岐路に立たされていると思います。文科省も組合も調査検討が大好きで、現状を変えるつもりはないのだからと、半ば諦めています。教員になったことを、日々後悔しながら、夜遅くまで仕事を頑張りたいと思います。

(30代・教諭)

県、市町村、または、それらをこえたところで、生徒の活動できる場所をしっかりと作らないと部活動がなくなるだけになる。

(50代・教諭)

改善ではないが、ハイシーズンはされておらず、1日2時間、週2日の休みが通年で行われているので、無理なく行われている。部活動ができないときは無理せず、休みとしている。

(教諭)

生徒数の減少でチームができない。生徒の活動場所がない。行政がクラブ化を進める。合同チームでない地域チーム作り。

(50代・教諭)



①教職員に顧問を「依頼」すること自体を禁じてほしい。

「なんとなく頼めないかな等、管理職に言われると、断りにくいので、人の良い人や気の弱い人ほど、そうであるので、部活動の顧問を教職員に依頼することはなしにする。違反した場合、厳罰。部活動をもたせられると、なつたばかりの20代の先生が今後30年、人生の一番いい時を、土日、休みを犠牲にすることになる。」「好きなことをする。好きな人と会う。5日40時間働いたら当たり前に体を休める。そんなこともできないなら、教員志望者が増えるはずはないし、少子化に関係しないとも言えない。」「新卒の若手に「これから30年そうしなければならぬ」と言えるのか。ところが、これまでは多くはそうしてきたのである。もう変えないと。」

②活動時間や頻度に関して厳しく監視するシステムを。これも違反は厳罰。活動時間、休業等に関する指針が守られていない学校が多い。際限なく練習が許されている学校もある状態である。(場所を替えたり、教職員以外がついて行われていたり)。きちんと守っている学校もあるのに、それが同じ土俵で試合をすることになっている。正しい方が、馬鹿を見ている状態である。これは不

公平、不公正で、子ども達の教育もきわめてよくないことである。管理職が分かっているながら、顧問や生徒がやりたいならと見逃していることが多い。親も部活をやればやるほど都合がいい人たちが多く、形としては保護者の希望もかなえているように見える。過度な部活動は、「顧問の名誉欲」でルールが無視されていることがほとんどなので、休みたい生徒や他の顧問がいつまでも休めないでいる。勝利至上主義の弊害も依然なくならない。生徒のためというのは嘘である。

③その他、クラブ化されれば、そこは取り払われると思うが、現在学区外から部活のためにやりたい競技が強い学校に入っているケースが見られるようである。そのことも、前述のように不公平、不公正であり、教育上よろしくないのを禁止してほしい。生徒にとっては「ズル」であるから、直ちに禁止した方がよい。それで、勝つ学校は一体何だというのか。一体何の大会だというのか。

「生徒のため」というマジックワードで全てごまかされてきたが、本当に生徒のためになっているのか。一部生徒のためではないか。その一部にしても、本当にそれが、将来にわたっても正しくためになったと言えるか。それは間違いである。他校でやりたいと言っても、それはダメだというのが「大人の良識であろう」。また、生徒のため、で教職員が犠牲を強いられ続け、人権的な侵害を強いられる職場でよいのか。良いはずはないので、早急に解決が図られなければならない。

③中体連主催以外の大会も各競技で行われているが、そういう大会であっても、休日に引率した場合は振替休を取れるようにすること。

④現在は、休日に部活動を指導した場合、申請して手当をもらうようになっているが、顧問は大会当日、早朝に会場に行き、状態を確かめ、雨天中止などの場合、生徒に連絡、部活動なしというパターンが発生することがある。その場合でも、顧問は早朝から起き出し、中止決定後も顧問同士で集まって大会日程等を話し合うことなどがある。その場合、結局、休日の半日が費やされてしまう。そこで、そのような場合でも、申請して手当が支払われる様にすべきである。

以上、部活動顧問をもたされたことにより、人生が変わってしまった一職員より、
(この方は、アンケート用紙でなく、直接、組合本部に封書できたもので、地域も年齢等も不明です。)



学校での活動から地域活動クラブチームへ移行すべき。

(50代・教諭)

中体連を解体してほしい。(30代・教諭)
地域主導の動きを早くしてほしい。

(50代・教諭)

今年度〇〇部の副顧問になりました。やりたくてやっているわけではありませんが、部活を担当させられても負担でストレスです。校長先生に相談すると、今年度は我慢してくれと言われました。主担当の先生がつけないうちに顔を出したり、大会で写真を撮ったりということ頼まれていきます。なぜ、養教まで部活を持たせるのか疑問です。中学校では部活のことも出てくるので、小学校を希望しましたが、中学校になってしまいました。部活を指導できるわけでもないのに、部活の様子・大会の様子を見ていただけで苦痛です。土曜日に大会のために出ると休養が取れないので、疲れが取れないまま月曜日になってしまいます。小学校勤務の養教と中学校勤務の養教と、この点が一番不公平だと思います。なぜ、勤務時間を超えてまで部活を見なくてはいけないのか、甚だ疑問です。働き方改革にもなっていません。学校での部活動は早く止めて、地域に移行して欲しい。

(20代・養護教諭)

競技経験のない運動部活動の顧問になることがないようにできないか。

(60代・教諭)

改善されているが、やはり、負担である。

(30代・教諭)

費用が個人負担では限界です。(楽器修理等)

(40代・教諭)

中体連(県大会)を地域クラブに有利にしないでほしい。(野球)

(50代・教諭)

授業時間内に1時間でも組み込むことが可能であれば負担軽減になるかと思っています。

(60代・教諭)

子ども達のために早く地域移行を実施できるように尽力したい。

(60代・教諭)

小学校のように地域移行を進めてほしい。

(30代・教諭)

地域移行を進めてほしい。

(40代・教諭)

早く民間に移行してほしい。

(50代・講師)

手当が安い。

(50代・教諭)

外部活のハイシーズン確認。

(60代・教諭)

早急に部活の地域移行を完全化し、教員の正規勤務時間での労働を確保してほしい。

(50代・教諭)

地域移行の受け皿をしっかりしてから移行を望む。

(40代・教諭)

早く地域へ全面移行してほしい。顧問は無くし、やりたい人は地域のクラブ等で教える環境を作してほしい。

(50代・教諭)

完全外部移行。これ以外ない。平日数時間のタダ働きは違法。中体連の解体。

(50代・教諭)

学校から部活動を切り離す。

(50代・教諭)

中学校体育連盟を解体してほしい。

(40代・教諭)

教職員の手から地域の指導者への移動をお願いしたい。

(50代・教頭)

顧問も任意性にならないものか。

(40代・教諭)

休日の手当をアップしてくれるとありがたいです。

(30代・教諭)

教師負担が大きすぎる。毎日のように18:30〜19:00はつらい。

(50代・教諭)

部活動、学校事務、家庭のこの両立はとても難しい。

(50代・教諭)

平日の部活動にも手当がついてほしいです。

(40代・教諭)

部活動そのものを無くした方がよい。

(50代・教諭)

私自身、競技経験がないので、地域の経験者の方への移行が進んだ方が、子ども達の為になると思うので、実現をお願いします。

(30代・教諭)

地域の方々に協力する形を更に推進してほしい。

(50代・教諭)

地域への移行。

(40代・教諭)

指導者の確保。

(50代・教諭)

先生と外部コーチが一体となって、本当に子ども達に役割分担しながら頑張るこれが理想です。教育ということを考えれば外部コーチだけではダメ。部は大切。地域はかりに預けるのは反対。

(60代・教諭)

そもそも勤務ではない時間外であることを義務かのように強要されている。ちゃんと時間外手当を出すか、任意(希望者)で担当するか、外部にするかにつき。

(60代・教諭)

一刻も早く、中体連を解体し、部活動を学校から切り離してほしい。

(60代・教諭)

平日、勤務時間を過ぎてもらやがるを得ないのがきつい。50分×6時間の日は、部活を勤務時間きっちり切ると15分から20分の活動となる。

(60代・教諭)

必ずしも、できることではないことを担当しなければならないのは、とてもストレスです。

(40代・教諭)



①冬期間、寒くても、暖房を十分入れてもらえないことがあったため、指導時、体調を崩すことがあった。灯油代等を考慮してのこととはいえず、他校では、そういうことが皆無だったので、正直つらかった。多分、今年令和5年もそうだろうが・・・

②「副顧問なのに口を出すな」と何度か言われた。(1人で見ていたから、やり方を少し変えたら)

(50代・教諭)

地域移行について、どの様に進めるかある程度のガイドラインがあればと思います。(地区や学校)との裁量でなく)

(30代・研究員)

16:30の勤務時間内で終了できるカリキュラムを週2回でも設けてほしいです。

(40代・教諭)

忙しすぎて、授業準備等に支障をきたしています。また、顧問によって楽な部活しかもっていない人がいるので、2つ以上任せると思います。

(20代・教諭)

小6の希望者が中学校の部活動に参加できるようにしてほしい。(12月から3月)

(40代・教諭)

土日祝日の大会が多すぎること。

(40代・教諭)

部活動を学校から地域へ。

(50代・教諭)

基本的に守られていましたが、大会や練習試合で休日がなくなってしまうことが多いため、自分のやりたいことができないときがあります。そこが改善されると思います。

(40代)

陸上部はまだ良いが、土日の大会や練習試合の相手を探すことは大変な負担です。

(50代・教諭)

部活動の分が勤務時間外の時間を増やしている。改善できないだろうか。

(50代・教諭)

部活動が、教職員の負担になっているのは理解できますが、学校から切り離れたときに、運動や文化部に取り組み子ども達が増えていくことが心配です。

様々な考えがあろうと思いますが、二極化が進行する可能性が大きく、子ども達のためになるのかどうか実は心配でなりません。職員が増えればすべて解決すると思うのですが、無理ですよ。

(50代・教諭)

土日は認知症の両親の通院(土曜)や介護等で、どうしても部活動指導ができません。平日のデイサービス、土日はシヨートステイなどで、何とかやれるところはやっていますが、とても厳しい状況です。いつも迷惑をかけていると思いつつながら仕事をしておりまし。

(50代・教諭)

完全に部活動と学校を切り離してほしい。部活中に指導員が入っても、大会参加に関わる文書づくりや申し込み業務など負担が大きい。また、指導員がついているので部活に行かなくともいいのだが、それでも行かなくては行けない雰囲気を感じる。

(40代・教諭)

専門とする運動部活動の指導を十数年できず、他競技の運営や審判を行っている間に、その競技を指導する人がおらず廃部になっていることです。

(40代・教諭)

土日にあえて部活を入れなくともよいと思います。(長期休業中とか。)

(50代・養護教諭)

一日も早くクラブ化が進むことを願っている。部活動指導で校務分掌の仕事や授業の教材研究などがなかなかできないのは、事実である。

(50代・教諭)

部活動の指導を担当する人には、毎日の放課後の指導であっても、給与を支給すべきだ。

(50代・教諭)

*記載漏れがあるかも知れませんが、御容赦下さい

(50代・教諭)

アンケート集計より

①平日の活動指針は守られていたか。
【1日以上の休み、活動時間は2時間】

守られていた……………82%
守られない時があった……………15%
わからない……………3%

②休日の活動指針は守られていたか?
【土日1日を含む週2日以上】

守られていた……………84%
守られない時があった……………13%
わからない……………3%

③ハイシーズンが設定されていたか?

設定あり……………63%
設定なし……………20%
わからない……………17%

指針が守られなかった地域比較
(分からないは除く)

